

# 夕張市議会だより

2018年8月1日

第42号

夕張市議会だより編集委員会

夕張市議会の果たすべき役割を念頭に  
市民・行政・議会  
一体となつて

## 平成30年第2回定例市議会

第2回定例市議会は、平成30年6月12日から20日までの9日間を会期として開催されました。2日目の19日は、議会改革の一環として毎年開催している夜間議会とし、18時から一般質問を行いました。

### 議案

- ◎夕張市財政再生計画の変更について
- ◎夕張市税条例等の一部改正について
- ◎夕張市石勝線代替輸送確保基金条例の制定について
- ◎夕張市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- ◎夕張市国民健康保険条例

### 報告

- ◎財産の取得について  
除雪グラータ  
(27、216千円)
- ◎除雪ドーザー  
(25、899千円)
- ◎屈折はしご付消防自動車  
(141、480千円)
- ◎消防ポンプ自動車  
(40、824千円)
- ◎平成30年度夕張市一般会計補正予算
- ◎夕張市教育委員会委員の任命について  
伊藤慎一氏

### 意見書

- ◎専決処分の承認を求めることについて  
夕張市税条例の一部を改正する条例
- ◎定期監査の結果について  
(2件)
- ◎例月現金出納検査の結果について  
(4件)
- ◎「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持、教職員超勤・多忙化解消と「少人数学級」の実現に向けた意見書

## 一般質問の内容と答弁

### 本田靖人議員質問

### 市内の交通体系について

- ◎提出議員 千葉・本田・小林・熊谷・君島
- ◎教職員の長時間労働解消に向け、「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法(給特法)」の廃止を含めた見直しを求める意見書(提出議員 千葉・本田・小林・今川・熊谷・君島)
- ◎2019年度地方財政の充実・強化を求める意見書(提出議員 千葉・本田・小林・熊谷・君島)
- ◎地域材の利用拡大推進を求める意見書(提出議員 高間・大山・本田・小林・今川・熊谷・君島・千葉)
- ◎非婚ひとり親に寡婦控除のみなし適用をする所得税法改正を求める意見書(提出議員 熊谷・本田・今川・君島・千葉)



### 質問

デマンド交通利用者の声を反映したダイヤ改正を検討すべきと考えるが、市長の見解を伺う。

### 答弁

現在の運行ダイヤは、札幌急行線などとの接続や全便に予約があった場合にもひとりの乗務員で対応可能とするなどの諸条件を勘案して決定している。復路便の発車時刻までの滞在時間については、他の利用者の動向などを勘案しつつ、ダイヤ改正時の検討事項とする。

### 質問

タクシー乗車代金補助制度に関する課題について伺う。

### 答弁

市内の限られた交通資源を効果的に活用し、市民の生活の足を持続的に確保し

ご意見・ご感想をお寄せください

本町4丁目市役所内  
夕張市議会事務局  
電話 52-3172  
又は 52-3131  
までお願いします。

### 編集委員

- 人哉 二子子夫 勝
- 靖和 修澄 桂孝
- 田川 山間 谷島 業
- 本今 大高 熊君 千
- 委員長 員 員
- 委員 員
- 委副委 委 委 委

夕張市議会では議会の活動を多くの市民の皆様にお伝えるために、「夕張市議会だより」を発行しています。市役所本庁・南支所及び各ふれあいサロンにも配布しております。

ていくには、全市的な不断の取組みが必要であると考  
えている。

**質問**

タクシー乗車代金補助制  
度導入地域においてデマン  
ド交通を導入していない理  
由について伺う。

**答弁**

対象地域の人口規模など  
に鑑みてサービス内容を検  
討した。

**質問**

デマンド交通を運行して  
いる地域においても、人口が  
減少したらタクシー乗車代金  
補助制度に切り替えるという  
理解で良いのか伺う。

**答弁**

利用実態をベースに適切  
な制度運用を考えなければ  
ならないと考えている。

**質問**

バス路線が廃止された地  
域住民の意見聴取について  
伺う。

**答弁**

新たな交通の導入前後に  
担当者が地域に伺い、意見  
交換を実施してきた。利用  
者からの要望や質問への回  
答についても実施してきて  
いる。もし、十分に伝わっ  
ていない事実があるのであ

れば、対話を大切にしなが  
ら丁寧な説明に努めていき  
たい。

**小林尚文議員質問**

**炭層メタングスの  
開発事業について**

**質問**

開発事業終了にあたり、  
協議、検討、経過経緯につ  
いて伺う。

**答弁**

平成28年度試掘及び29年  
度の生産設備の安定稼働に  
は成功したが、ガス量が想  
定の3分の1以下であった。  
増産対策や企業との連携は  
困難であり、テストにおい  
て必要な成果を得たことや  
5月に廃坑することを協同  
事業者と合意。知見やノウ  
ハウは9月に報告書を取り  
まとめる。

**質問**

開発事業で得られた成果  
について伺う。

**答弁**

CBMの開発事業は市民  
の期待も大きかった。具体  
的な活用をお見せすること  
ができなかったことは残念  
だが、技術的なノウハウを



得たことは大きな成果。道  
内外からも注目。今後名乗  
り上げる企業に対しノウ  
ハウ等を提供し支援する。

**質問**

本市の豊富なエネルギー  
資源の現段階においての考  
え方について伺う。

**答弁**

CBMの生産テストは、  
成功をもって終了とした  
が、本市のCBMの豊富な  
埋蔵量が否定されたわけ  
はない。これからの活用も  
含め豊富な資源「森林・ズ  
リ山・水力」等を活用した  
エネルギーの地産地消の実  
現を目指す。

**質問**

企業からの支援もあり実  
施できた。報告等は実施し  
ていくのか伺う。

**答弁**

成果検証をふまえ、ニト  
リホールディングス様に改

めて報告したい。地域の皆  
様、市民への説明会の実施  
も考える。

**市立診療所の  
移転改築について**

**質問**

移転場所の選定にあたり  
重要視されることについて  
伺う。

**答弁**

将来にわたり、持続可能  
な医療の提供ができるよう  
敷地面積、安全性、利便  
性、経済性等が重要。その  
ための調査を進め関係機関  
と連携を図る。

**質問**

供用開始の見通しについ  
て伺う。

**答弁**

平成34年度の開設に向け  
取組みを進める。

**熊谷桂子議員質問**

**タクシー運転手不足の  
解消について**

**質問**

交通政策基本法で交通権  
が認められ、「日常生活に  
必要不可欠な交通手段の確  
保等」について行政の責任

がある。運転手不足の解消  
のために、2種免許取得に  
必要な費用やその間の生活  
費も含め市がしっかりと保  
障する制度を作ることで、  
住民の交通権を保障する必  
要な人材を確保することが  
可能になると考えるが、市  
長の見解は。

**答弁**

現行の資格取得補助制度  
の周知に努め、担い手をし  
っかり確保したい。

**質問**

これまで、2種免許取得  
のための申請はあつたの  
か。

**答弁**

これまでに申請はない。

**質問**

住民の交通権をどう守る  
のか。

**答弁**

民間事業者であることか  
ら公平性の問題もある。引



き続きタクシー運転手を募集していることから、現在の制度周知を徹底し、運転手確保に努めていただきたいと考える。

### 公園等の管理について

質問

公営住宅の児童遊園・広場・緑地帯の草刈り費用の助成を。

答弁

維持運営に要する費用は居住者負担。町内会で適切な維持運営をお願いしたい。

### 集落支援員制度の活用について

質問

高齢化の進む地域に集落支援員制度の活用を。

答弁

町内会長・民生委員の努力を持続可能なものにしていく、機運が大事。地域の課題は地域で取り組むよう支援したい。

意見

地域の高齢化についての対策がない。移住政策として、高齢化した住民に寄り添う、集落支援員制度を今後に向けて検討していただ

きたい。また、移住定住に向けた政策を明確に情報発信できるようにHPの早急な充実を。

### 君島孝夫議員質問

#### 観光戦略の策定について

質問

観光推進体制の一元化について。

答弁

夕張市産業振興課内に観光推進チームを併設し観光戦略の策定や観光推進体制の一元化に向けて作業を行っている。新たな観光中核組織については、夕張観光プロモーション推進協議会が中心となって動き出したところで、今後一層の事業拡大のために一般社団法人として本年10月の設立を目



指している。今後の課題としては、新たな組織の事務局体制作りがあげられ、市としてもこのような民間事業者の活発な活動をサポートするため、地域おこし協力隊を活用し、将来事務局の中心を担う人材の公募を行う予定。引き続き夕張を訪れてくれる方々のために市民の力を結集し、オール夕張でのおもてなし体制の実現に向けて取り組む。

市が新たな事務局を運営して行くのか。

答弁

芽生えた民間の力を最大限発揮する観点から体制構築、戦略策定を市が下支えするという立場を明確にしたうえで取り組む。

質問

リニユーアルオープンした石炭博物館の課題について。

答弁

6月17日で一万人の入館者を超え多くの方々にご来場いただいた。現在まで大きな問題もなく順調に経過している。未完の博物館として変わり続ける博物館は、定期的なリニユーアル

が必要と認識している。

質問

文化遺産である「進発の像」保存について。

答弁

大露頭前のセメント立像は貴重な産業遺産であり危機的状況にある。維持補修のため処置が必要のため、現在、民間の補助金、助成金で活用可能なものを調査している、引き続き長期的な保存方法検討していく。

### 千葉 勝議員質問

#### 学校における働き方改革について

質問

夕張市における一週間当たりの勤務時間について。

答弁

平成29年度における一週間の勤務時間は、小学校で44時間45分。中学校では51時間15分。中学校では、土日の部活動で小学校よりも多くなっている。

質問

働き方改革を進めるための計画書の策定状況について。

答弁



北海道アクションプランは、平成32年度末までに目指す目標となり、本市においては、この指標に照らし合わせながら、学校現場と十分に協議して、今年度内の策定を目指している。

#### 人と人、地域と地域をつなぐ社会教育の推進について

質問

「夕張市ふるさと人材バンク」の設置目的と教育委員会として求める具体的な分野と本格運用の実施時期について。

答弁

「夕張市ふるさと人材バンク」は、平成14年3月より実施していた「夕張市ワイク指導員派遣事業」をリニユーアルした。現在、構築しようとしている人材バ

ンクは、市民が指導を受けられる指導者として、市内外に登録し、経験・知識等の循環を促進させ、市内の教育水準を高め、関わり人口を増大させるものと考えている。文化活動からスポーツ活動分野までの6つの分野で、広く登録を呼びかけている。現在、教団体から申請を頂いている。7月上旬を目途に登録者を取りまとめ、市ホームページに掲載し、市民へPRしていく予定。

**質問** 計画書策定にあたり平成32年度までの具体的取組みについて。

**答弁** 北海道と同様に、①部活動休養日の完全実施（年間73日）②変形労働時間制の活用③定時退勤日を月2回以上の実施④学校閉庁日を年9日以上実施の4つの柱を中心に、教職員の負担軽減に向けた推進体制の整備と学校サポート体制の充実を図っていききたい。

**質問** 校務支援システムの導入に向けた学校現場との話し合いの状況について。

**答弁** 6月に教職員向けの説明会を行い、今後、教職員による導入済みの学校への視察等を行い、学校現場と十分に協議をしながら導入の可否について検討していきたい。

**行政常任委員会視察**

**〔東神楽町〕**

平成30年7月5日、夕張市議会行政常任委員会の主催にて、北海道上川郡東神楽町へ行政視察に行きました。

東神楽町議会会時田議長と、西山副町長より歓迎の言葉と、まちづくりの取り組みや現状についてお話しいただいた後、水野教育長から東神楽町の子育て政策を中心としたまちづくり政策についての説明を伺いました。

北海道が札幌一極集中と人口減少の傾向にある中でも、東神楽町は人口が増加している自治体で若い世代の移住も多くあり、夕張市の課題である子育て政策と人口減に対して、東神楽町が実施している先進的かつ

実際に効果をあげている良い事例に関してのお話しを伺うことができ、ハード、ソフトの両面から夕張市の課題解決に向けたヒントを得られたのではないかと思います。

また、庁舎にて説明を受けた後に、東神楽町・東川町子ども発達支援センター「おひさま」、地域世代交流センターの「これっと」および「ぱれっと」を実際に案内していただき、教育長をはじめ職員の方へ施設の管理運用についてもお話しいただきました。



地域世代交流センターでは、学童保育や子育て支援室などの子ども向けの設備だけでなく、町内会のお年寄りも利用するサロン室も共存し、世代を超えて協力し合って、施設を利用している姿が印象的でした。施設を見学している間も議員から職員の方に色々質問させていただき、資料だけではわからない、実際に運営する方々の様々な貴重なお話を聞くことができたところです。

東神楽町は、上川管内の中央部に位置した旭川市のベッドタウンであるなど、

山間の夕張市との地理的事柄は大きく異なりますが、旭川市及び周辺の自治体と比べても、実際に子育て世帯に選んでももらえているマチとなつている実績ある政策と、町長、教育長の明確なまちづくりのビジョンをお持ちだと感じました。

このビジョンは、今後夕張市が拠点複合施設、認定こども園の建設と運営を行ってサービスを提供していく中で、その政策を検討する議員全員にとって非常な参考となるものとなったのではないかと考えます。

